岩国基地を他国へのミサイル攻撃のための基地にするな！
全国的な自衛隊強化と危険な戦争演習を止めよう！
国際連帯で、基地も戦争も原発もない世界を作ろう！



全国から
2026
岩国行動
に集まろう!

日時：11月14日(土)～15日(日)

14日 14時30分～ 全国反基地交流会 ※16時45分～懇親会(事前申込要)
（岩国市福祉会館 2階小ホール）

19時00分～ 労働者実アピール＆川口真由美さんコンサート
（岩国市民文化会館 小ホール）

15日 9時30分～ 岩国国際連帯集会 ～海外からのゲストを迎えて
（岩国市民文化会館 小ホール）

12時30分～ 屋外集会と岩国基地へのデモ（岩国市庁舎前広場 集合）

■デモ終了後、オプション企画で岡山の「邑久光明園」を訪問（1泊2日：事前申込み要）

集会資料代：1000円
コンサート：2000円
(セット割引 2500円)



主 催：アジア共同行動(AWC)日本連絡会議
岩国・労働者反戦交流集会実行委員会

連絡先：awcjapan21@yahoo.co.jp
郵便振替口座：番号 00950-9-198941 口座名 アジア共同行動

岩国基地のミサイル攻撃基地化を許すな！
岩国を対中国包囲やイラン攻撃の拠点にするな！

東アジア最大級の航空基地である山口県の岩国基地では、日常的に、最新鋭ステルス戦闘機や、墜落事故が頻発する危険なオスプレイをはじめ各種の戦闘機が岩国の空を飛び回り、騒音や墜落事故の危険性によって住民の生活を脅かしています。



岩国基地正門に向かうデモ（昨年）

昨年は、空母艦載機の陸上着艦訓練 FCLP が市民の反対を押し切って 25 年ぶりに岩国基地で強行されました。拡張した岩国基地でいつでも FCLP を行うための日米間の「密約」があったと岩国市民は告発しています。昨年は、さらに日米合同演習レゾリュート・ドラゴン 25 の一環として、岩国基地で米軍ミサイル発射装置タイフォンの展開訓練が行われました。タイフォンは射程 1600 キロのトマホークを発射することができるもので、中国へのミサイル攻撃のための危険な訓練でした。タイフォンは今年６月から９月にかけての多国間・日米の共同訓練で鹿児島県の自衛隊鹿屋基地で使用されていますが、10 月以降は在日米軍基地に保管されるということで、岩国への恒常的配備が懸念されます。これらは、高市政権のもとで全国的に進められている、敵基地攻撃のための長射程ミサイル配備と結合しており、各地の反対運動と連帯し、共同で反撃していかなくてはなりません。

米国のイラン攻撃においては、３月に岩国基地所属のステルス戦闘機 F35B を搭載した米軍の強襲揚陸艦が佐世保から出港し、７月までイランの港湾封鎖にあたりました。続いて８月には、岩国基地の空母艦載機を搭載した空母ジョージ・ワシントン（横須賀が母港）が対イラン軍事作戦のために中東に派遣されました。

岩国基地を絶対に侵略のための基地にしてはなりません。今年も全国から岩国行動に集まって、国際連帯の旗のもと、住民と共に岩国基地撤去のために闘いましょう！　一人でも多くの方の参加を呼びかけます。

世界の民衆と連帯し全国の結集で 2026 岩国行動を成功させよう！

米国主導の戦争に抵抗する運動（Resist us-led war movement）
レジストを代表して米国から参加したメンバーの 2025 岩国行動での報告から

岩国の闘いは世界の反戦闘争への大きな貢献！平和・解放・国際連帯の新しい絆を！

米国の日本への依存は、自衛の範囲をはるかに超えた現在進行中の日本の軍拡が象徴しています。米国の要請で憲法９条改悪をさせようとし、米国の軍事作戦の出撃拠点として機能する岩国基地をはじめ、米軍基地の重要な配置にも日本への依存を見てとることができます。



▲写真：昨年の岩国行動で発言する RESIST・米国代表

米国は、日本がもっとも忠実な同盟国であり続けない限り、インド・太平洋戦略を実行することができません。　だからこそ、米軍基地に対する岩国の人々の闘いは、米国主導の戦争に反対するグローバルな運動への大きな貢献です。ここ岩国での皆さんの抵抗は世界の民衆にとって大きな意義を持っているのです。

世界中で、これら軍事基地、レーダー、訓練場の近くに住む人々は、攻撃の標的となっています。彼らは既に米国がしかける侵略戦争の矢面に立たされています。

はっきりさせましょう。在外米軍基地は防衛のための手段ではなく、アメリカ帝国主義の根幹をなす前哨基地です。その主目的は侵略戦争への準備、挑発、遂行のための拠点であることです。これらの基地は、受け入れ国を最前線の標的へ変貌させます。在外米軍基地の存在は脅迫・暴力・人権侵害・性的虐待の日常化を意味します。それは汚染と病気、先住民の土地の掠奪、環境破壊を意味します。基地はその国の経済と自己決定権を破壊し、抑圧されたコミュニティ、農村部、島々の人々をワシントンの戦争のために犠牲地帯に置き去りにするものです。

もう、うんざりです。私たちはともに、米国の過剰に拡張された戦争マシーンを打ち破り粉砕し、平和、解放、国際連帯という新たな絆を築こうではありませんか。